

令和6年度都市づくりフォーラムを開催しました

2025.1.15 たましんRISURUホール(立川市市民会館)小ホール

主催：公益財団法人 東京都都市づくり公社・公社関係市町村連絡協議会
東京都立大学

◆目的

東京都都市づくり公社は、公社関係市町村連絡協議会と共同でまちづくりに係る先進事例紹介などを通して、住民の方々や市区町村が進めるまちづくりに役立てていただくことを目的に、平成26年度より「都市づくりフォーラム」を開催しています。今年度は東京都立大学との共同研究についての研究報告も併せて行いました。

◆開催概要

能登半島地震から1年が経ち、「2024 能登半島地震からの暮らし・すまい・なりわい・まちの回復と事前復興まちづくり」をテーマにフォーラムを行いました。

研究報告では、東京都立大学 都市環境学部 都市政策科学科 教授 市古 太郎氏より、2024年能登半島地震の復興実態調査と東京の事前復興計画への考察と拡張について中間報告を行いました。

講演は、石川県より前石川県危機管理監の村上 勝氏にお越しいただき、災害への備えと対応について、行政、被災者、支援者の視点から、令和6年能登半島地震の教訓について、お話をいただきました。

活動報告として、一般社団法人 災害協働サポート東京の薮田 真理子氏に、被災地サロン活動を通してみた能登半島被災地の魅力について、東京都能登半島地震ボランティア活動の報告をお聴きしました。

パネルディスカッションでは、東京都立大学 都市環境学部 都市政策科学科 助教 益邑 明伸氏も参加し、能登半島地震の暮らし・すまい・なりわいの再建と東京からの学びについて活発な議論が行われました。



◆研究報告

東京都立大学 教授 市古 太郎氏



◆講演

前石川県危機管理監 村上 勝氏



◆活動報告

災害協働サポート東京 薮田 真理子氏



◆パネルディスカッション